

2015年11月12日

報道関係各位

中部学院大学短期大学部
幼児教育学科保育現場で名曲を手掛ける

本学客員教授 新沢としひこさんが学生とワークショップ

中部学院大学短期大学部（学長 片桐 多恵子）幼児教育学科（学科長 白幡 久美子）では、シンガーソングライターとして知られ、本学客員教授を務める新沢としひこさんを講師に招き、ワークショップなどの特別講義を開催します。

同学科は、次世代の保育者育成に努めています。この講義のねらいは、「さよならぼくたちのようちえん」「世界中の子どもたちが」「にじ」など、子どもから大人まで幅広く愛される歌を手掛ける新沢さんから、直接、音楽を通した『生きること』のメッセージをつかみ取ることです。

今回のテーマは「たくさんないで たくさんわらう」。音楽の力で、学生はまだ不確かな「自分自身の歩み」を見つめ問いかけます。その歩みの中で関わる、子どもたちや周りの人とのコミュニケーション力を培います。

1年は新沢さんの歌やトークから、保育者の目線での音楽の魅力を学び、2年は専門性を生かした仕事や活動を続ける大切さを学びます。

新沢さんは阪神淡路大震災から、歌によるチャリティー活動を継続しています。その中の1曲、新沢としひこ作詞、織田哲郎作曲の「その夢は僕を強くする」は同学科の『マイソング』として歌い継いでいます。人々の幸せを音楽とともに願い、音楽で人々がつながっていく素晴らしさを、全員で共有します。

記

- 日時 2015（平成27）年11月24日（火）午後1時20分から午後4時30分
幼児教育学科2年生93名
ミニコンサートとレクチャー・ワークショップ
- 2015（平成27）年11月25日（水）午前9時10分から午後0時20分
幼児教育学科1年生110名
ミニコンサートとレクチャー・ワークショップ
- 場所 中部学院大学 関キャンパス グレースホール
（関市桐ヶ丘二丁目1番地 TEL：0575-24-2211）
- 参加者 中部学院大学幼児教育学科の学生約210名、教職員ほか

【新沢としひこプロフィール】

学生時代よりライブハウスで音楽活動始める。保育者を経験後、雑誌に毎月歌を連載し、CD や楽譜集を発表。1991年デュオグループ「Mr. ユニット」でCDデビュー。1993年に解散。以後現在まで、ソロコンサートのほか、ケロポンズ、中川ひろたかななどとジョイントコンサート、工藤直子との詩と歌のコンサート、その他アートヨガ・食育に音楽を提供、保育士講習会講師、講演会と年間多くのステージをこなす。CD制作・エッセイ執筆・絵本、児童文学の出版など、マルチに才能を発揮。「月刊保育とカリキュラム」（ひかりのくに・刊）に、『新沢としひこの超カンタンミラクルピアノレッスン』を連載。ドラマのタイトルにもなった「さよならぼくたちのようちえん(ほいくえん)」ほか、「世界中のこどもたちが」「にじ」「ともだちになるために」などが保育現場や小学校で特に有名。2011年度から本学客員教授。同じ事務所の山野さとしさんとともに、多彩な音楽活動を展開している。

以上



(本件に関するお問い合わせ先)

中部学院大学短期大学部 幼児教育学科 (担当: 杉山祐子教授)

TEL:0575-24-2211 E-mail:ysugiyama@chubu-gu.ac.jp